DOUBLE IH COOKING HEATER

日立 IH クッキングヒーター　家庭用

取扱説明書・料理集

トッププレート幅 60cm

型式 HTB-A7 （ブラックタイプ）

型式 HTB-A7S （シルバータイプ）

保証書・設置工事説明書別添付

このたびは日立 IH クッキングヒーターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。この取扱説明書をお読みになり、正しくお使いください。お読みになったあとは、設置工事説明書、保証書、ご相談窓口とともに大切に保存してください。

HTB-A7

HTB-A7S

ダブル IH ヒーター

○高効率で立ち上がりが早い 大火力3.0kW（左・右ヒーター） ▶18ページ

○設定した温度に油温を保つ 揚げもの温度コントロール（左・右ヒーター） ▶22ページ

○湯がわいた後、自動で停止する 自動湯わかし機能（左ヒーター） ▶20ページ

ワイド&ビッググリル

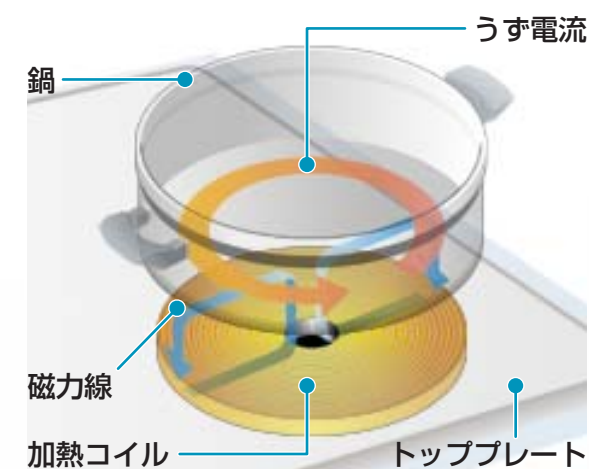
○さんま5尾が一度に焼ける ワイド＆ビッグ庫内

○おいしく焼けて手間いらず 自動両面焼き

操作もラクラク

○すぐに使いこなせる *ナビ付きワンタッチ火かげん操作

＊次の操作を光ってお知らせします。

■ IH 加熱の原理

コイルに電流を流すと磁力線が発生します。この磁力線の中に鍋を置くと、鍋にうず電流が発生し、鍋の電気抵抗によって鍋自体が発熱します。

ご使用の前に

安全上のご注意 …… 4
各部のなまえとはたらき …… 8
使える鍋について …… 12

使いかた

左・右ヒーター／中央ヒーター
調理をする前に …… 16
左・右ヒーター／中央ヒーター
ヒーターの基本的な使いかた …… 18
調理タイマーの使いかた …… 18
左ヒーター
自動湯わかしの使いかた …… 20
左・右ヒーター
左・右ヒーターで揚げる …… 22
グリル
調理をする前に …… 24
魚焼き調理をする …… 28
グルメ調理をする …… 30

長くお使いいただくために

お手入れ …… 32
知っておいていただきたいこと …… 36
こんなときは …… 36

料理集 …… 42～53

仕様・その他

仕様 …… 54
火力の目安について …… 54
保証とアフターサービス …… 55

安全上のご注意

※この機器は一般家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫っていることが想定される内容を示しています。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

この記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容が描かれています。

この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な指示内容が描かれています。

⚠危険

改造は絶対にしない
修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理を行わない

火災・感電・けがの原因

修理はお買い上げの販売店または別紙の「ご相談窓口」の窓口にご相談ください。

⚠警告

本体に水をかけない

感電・ショート・発火の原因

アースを確実に取り付ける

故障・漏電による感電の原因

アースの取り付けはお買い上げの販売店にご相談ください。

電源コードやプラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因

カーテンなどの可燃物の近くで使用しない

火災の原因

子供など取り扱いに不慣れな方だけで使用させたり、乳幼児に触れさせない

感電・やけど・けがの原因

吸・排気カバーやすき間にピンや針金などの異物を入れない
吸気口・排気口に指を入れない

感電や異常動作によるけがの原因

トッププレートの上に乗ったり、物を落としたり、衝撃を加えない

万一ひびが入ったり割れた場合、そのまま使用すると過熱や異常動作、感電の原因

電源スイッチと専用回路のブレーカーを切って使用を中止し、すぐに修理を依頼してください。

⚠警告

揚げもの調理中はそばを離れない

火災の原因

- **揚げもの調理中はそばを離れない。**
- **付属の天ぷら鍋以外は絶対に使わない。**
  鍋底が変形したものは使わない。
- 鍋はヒーターの中央に置いてください。
- 必ず揚げもの温度コントロールを使用し、付属の天ぷら鍋で調理してください。（22ページ）
- **油は500g（560mL）未満では調理しない。**
  油は500g（560mL）～800g（900mL）の範囲で調理してください。鍋が違ったり油量が少ないと、油が過熱され発火する恐れがあります。また油量が多すぎると、あふれてやけどや火災の原因になります。
- **油煙が多く出たら電源を切る。**

- 炒めもの・焼きものなど油を使う料理をするときもそばを離れないでください。また、加熱し過ぎないように火力を調節してください。

トッププレートの上に物を載せない

火災・故障の原因

下記の物は特に注意してください。
- 可燃物や引火物
  ふきん・紙・アルミホイル・油など
- 磁気の影響を受けやすいもの
  キャッシュカード、磁気テープ、自動改札用定期券、時計、ラジオなど

トッププレートの上に鍋、やかん、フライパンなどの調理器具以外のものおよびカセットコンロ・ボンベなど鍋以外のものは置かない

火災・爆発・やけどの原因

使用後は電源を切る

火災の原因

- 使わないときは、パネル操作部の電源を切ってください。長期不在のときは、専用回路のブレーカーを切ってください。

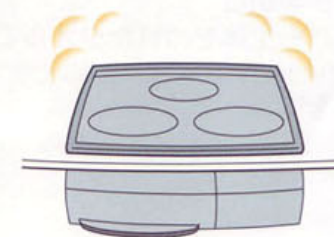
⚠注意

使用中や使用後しばらくはトッププレートやグリルドアおよび庫内などの高温部に触れない

やけどの原因

特に鍋をおろした直後は、トッププレートが熱くなっているため、手を触れないでください。

心臓用ペースメーカーをお使いの方は、本製品のご使用にあたって医師とよくご相談ください

本製品の動作がペースメーカーに影響を与えることがあります。

他の器具（ガスコンロなど）であらかじめ加熱した油を使わない

揚げもの温度コントロールが働かず、異常過熱し、火災の原因

空だきや必要以上に加熱をしない

鍋やトッププレートの破損の恐れ

過熱により調理物の発火、やけどの原因

※鍋底の薄いもの、そっているフライパンや鍋は強火で予熱すると赤熱する場合があります。

※空だきなど異常に高温になった場合、トッププレートが変色することがあります。

本体前方に物を置かない

火災の原因

調理以外の用途に使用しない

火災・故障の原因

⚠注意

火気を近づけない
感電・漏電の原因

吸・排気カバーをふさいだり、吸・排気カバー付近に手、顔、鍋のとってを近づけない
火災・やけどの原因

トッププレートの表示窓や上面操作部の上に、熱い鍋などを置かない
故障の原因

トッププレートの上に直接食材を置いて調理しない
発火・異常動作の原因
●魚を焼いたり、しょうゆ・汁などがたれる調理はしない。

揚げもの調理中は、飛び散る油に注意する
やけどの原因

少量の油を入れて予熱する時や予熱の後で油を入れる時は加熱し過ぎないように注意する
発火の恐れ

油煙が多く出たら電源を切る

使用中は本体から離れない
調理物が発火する恐れ
※本体から離れるときは、必ず電源を切ってください。

お手入れは本体が冷えてから行う
やけどの原因

鍋は不安定な状態で使用しない
不安定な状態のまま使用すると、本体の損傷や鍋の落下によりやけどやけがの原因

鍋・鍋のとってなどの高温部に触れない
やけどの原因

鍋の下に紙やシートなどを敷かない
鍋の熱で紙が焦げたり、発火・故障の原因

缶詰やアルミ製容器（うどん等が入った簡易容器）、アルミ箔など、鍋以外のものを載せない
破裂したり赤熱して、やけどやけがの原因
●スプーンなどの金属製小物を載せない。

グリル使用中に調理物が発煙・発火した場合は、すぐに電源を切り、次の手順で消火する
火災の原因

●**消火するまでグリルドアを開けない**
（空気が入り、炎が大きくなります。）

①電源スイッチを切る
②吸・排気カバー全体をぬれたタオルでふさぐ
※このときグリルドアの周囲から煙が出ます。
③ブレーカーを切る
●グリルドア（ガラス窓）に水をかけない。
（ガラスが割れます。）

グリルを使用するとき

使用中や使用後はグリルドア（ガラス）に水をかけない
高温になっているところに水をかけると割れる恐れ

グリルドアを持って勢いよく引き出したり、持ち上げながら引き出したり、またグリルドアに上から強い力を加えたりぶらさがらない
グリルドアや受皿・焼網などが落下して、やけどやけがをしたり、破損の原因

使用中や使用後は、グリルドア、焼網、受皿は高温になっているので、お手入れをするときは十分冷えていることを確認してから行う
やけどの原因

受皿には水以外のもの（例えばアルミホイル・クッキングシート・オーブンシート・グリル石など）を入れて使用しない
油が過熱し、発煙・発火する恐れ
また、自動（オート）調理がうまくできない原因

グリルの庫内や受皿は、魚などの油がたまらないよう使用の都度掃除し、定期的にお手入れをする
火災・故障の原因
※続けて使用するときは、受皿にたまった油を捨て、汚れをきれいに落としてください。

お願い

トッププレートの上で、IHジャー炊飯器など電磁誘導加熱の調理機器を使わない
磁力線により本製品が故障する原因

キャビネット（本体下側）に調味料・食品などを置かない
排熱により、調味料・食品などの変質の原因

プレートワークを鍋底でこすったり、プレートワークに熱い鍋を置かない
ステンレスの傷付き・変色の原因

鍋のふたを置かない
火災・故障の原因
※ヒーターが入ると加熱されます。

左・右ヒーターは磁力線が出ているため、磁気に弱いものを近づけない
●ラジオ・テレビ・補聴器など（雑音の原因）
●キャッシュカード・磁気テープ・自動改札用定期券など（記憶が消える原因）

酸の強い食品がついた場合はすぐふきとる
ジャム、レモン汁・梅を使った食品など放置すると、トッププレート、プレートワークが変色する原因

ビルトインオーブンレンジと組み合わせて使用の場合、グリルドアのとっての温度に注意する
オーブンレンジの排気でグリルドアのとってが熱くなる場合があります。
IHクッキングヒーターを使っていなくても、オーブンレンジを使うと吸・排気カバー部が熱くなる場合があります。

各部のなまえとはたらき

上面操作・表示窓

●上面表示部

火力バー　火力を表示します。

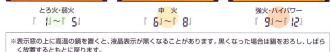
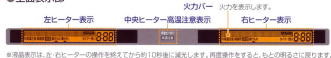
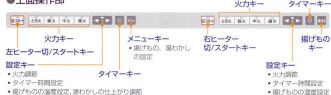
左ヒーター表示　中央ヒーター高温注意表示　右ヒーター表示

※液晶表示は、左・右ヒーターの操作を終えてから約10秒後に減光します。再度操作をすると、もとの明るさに戻ります。

とろ火・弱火「1」〜「5」　中火「6」〜「8」　強火・ハイパワー「9」〜「12」

※表示窓の上に高温の鍋を置くと、液晶表示が黒くなることがあります。黒くなった場合は鍋をおろし、しばらく放置するともとに戻ります。

●上面操作部

- 火力キー
- タイマーキー
- 左ヒーター切/スタートキー
- メニューキー
  - 揚げもの、湯わかしの設定
- 右ヒーター切/スタートキー
- 揚げものキー
- 設定キー（左）
  - 火力調節
  - タイマー時間設定
  - 揚げものの温度設定、湯わかしの仕上がり調節
- 設定キー（右）
  - 火力調節
  - タイマー時間設定
  - 揚げものの温度設定

※イラストは、HTB-A7Sで説明しています。

付属品

◆天ぷら鍋

揚げもの調理をするときに使います。

※他の調理（炒めもの・煮ものなど）に使用しないでください。天ぷら鍋がさびたり、トッププレートが変色する恐れがあります。

部品の交換・追加購入

2007年4月現在

部品名	部品番号	希望小売価格
焼網（消耗部品）	HTB-A9S 010	1,575円（税抜1,500円）
天ぷら鍋	HTW-4DF 024	2,625円（税抜2,500円）

お買い上げの販売店にご相談ください。希望小売価格は価格改定に伴い変更する場合があります。

本体

左ヒーター（3.0kW）（IHヒーター）（使いかたは18ページ）

煮る　焼く　炒める　蒸す　ゆでる　揚げる　沸かす

中央ヒーター（1.2kW）（クイックラジエントヒーター）（使いかたは19ページ）

※グリルとの同時使用はできません。

あたためる

右ヒーター（3.0kW）（IHヒーター）（使いかたは18ページ）

煮る　焼く　炒める　蒸す　ゆでる　揚げる

吸・排気カバー　中に吸気口と排気口があります。

プレートワク　トッププレート　上ルーバー　電源コード　プラグ

グリル（詳しくは10ページ）（使いかたは28ページ）

魚焼き　グルメ

凸マーク（4ヶ所）　目の不自由な方が、鍋をヒーターの中央に置くための目安です。

前面表示部・パネル操作部

●前面表示部

- 電源ランプ
- 電源スイッチ（電源の入/切）

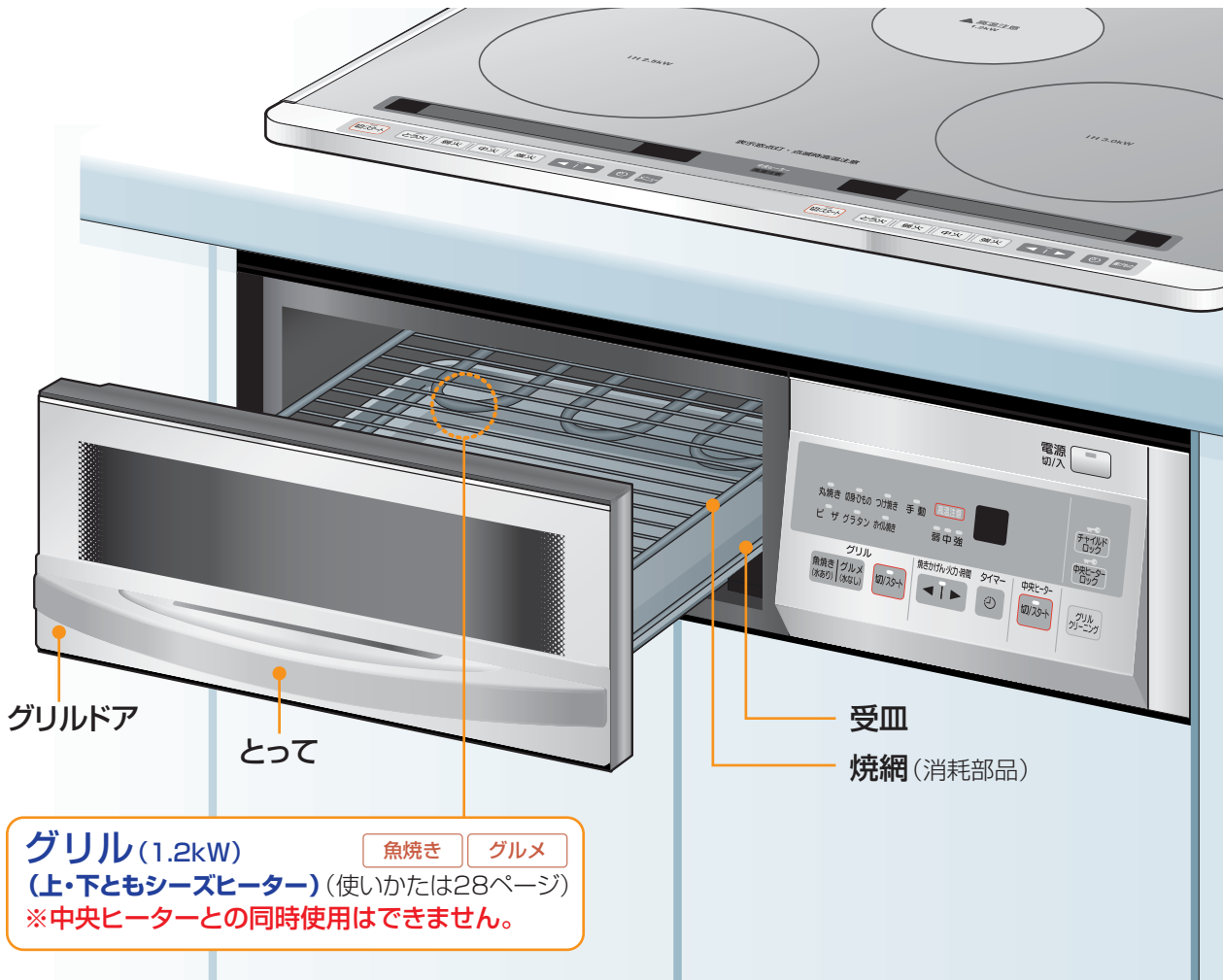
電源 切/入

●パネル操作部

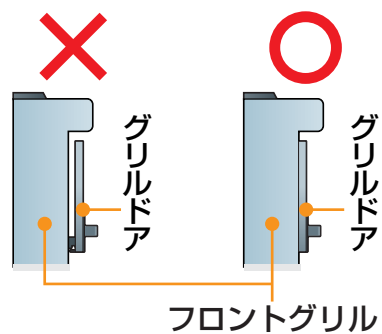
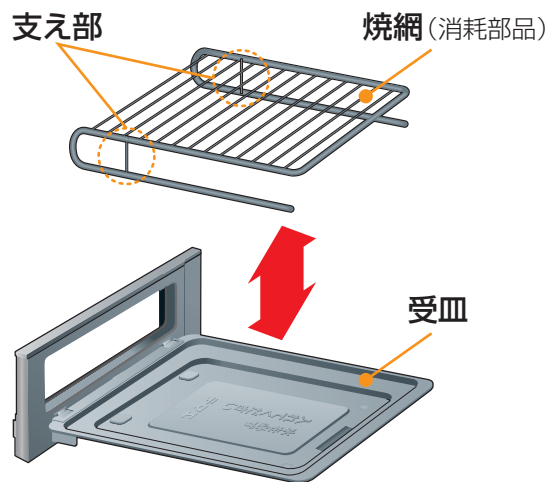
- グリル・中央ヒーター表示窓
- グリル操作部
  - 魚焼きメニュー（28ページ）
  - グルメメニュー（30ページ）
- 設定キー
  - グリル焼きかげん設定（28ページ）
  - 中央ヒーター火力設定（19ページ）
  - タイマー時間設定（19ページ、29ページ）
- 中央ヒーター切/スタートキー
- グリルクリーニングキー（35ページ）
- チャイルドロックランプ
- 中央ヒーターロックランプ
- **チャイルドロックキー**
  - すべての操作をロック
- **中央ヒーターロックキー**
  - 中央ヒーターのみロック

- ロックをするときや解除するときは電源スイッチを入れキーを3秒間押す。
- ヒーター使用中はロックできません。
- 電源スイッチを切っても（またはプラグを抜いても）記憶しています。
- ロック時は、前面表示部の中央ヒーターロックランプ、チャイルドロックランプがそれぞれ点灯します。

グリル

グリル（1.2kW） 魚焼き グルメ
（上・下ともシーズヒーター）（使いかたは28ページ）
※中央ヒーターとの同時使用はできません。

グリルドア・焼網のつけかたのご注意

• 焼網をセットするときは焼網の支え部をグリルの手前にしてのせてください。
※のせる向きを逆にすると、本体に取り付けられません。
※下ヒーターに直接のせないでください。

※グリルドアはロックするまで押し込み、確実に閉めてください。

（外しかた、つけかたの詳細は34ページ）

安全機能

機能	説明
過熱防止自動停止機能（本体、左・右ヒーター）	吸・排気カバーがふさがれていたりして、本体内部が異常に高温になったり、鍋底の温度が異常に上がると、ブザーが鳴り、通電を停止します。
鍋無し自動停止機能（左・右ヒーター）	調理中に鍋をおろしたり、位置を大きくずらすと、約30秒後にメロディーが鳴り、通電を停止します。
小物検知自動停止機能（左・右ヒーター）	誤ってナイフやフォークなどの金属小物や、直径の小さい鍋を載せて左または右ヒーターを通電すると、約30秒後にメロディーが鳴り、通電を停止します。
揚げもの鍋そり検知自動停止機能（左・右ヒーター）	揚げもの温度コントロール使用時、鍋底に約2mm以上のそりがあったり、変形していると、ブザーが鳴り、通電を停止します。
高温注意表示	トッププレートやグリルの温度が高温であることを、トッププレートの場合は上面表示部に、グリルの場合はパネル操作部に表示します。
切り忘れ防止自動停止機能	各ヒーターまたはグリルを使用し、一定時間経過すると通電を停止します。（左・右ヒーター、中央ヒーター…操作後約45分、グリル（手動調理）…約30分）
待機時消費電力オフ機能	調理終了後、約45分経過すると自動的に電源ランプが消え電源を切り、待機時消費電力を節約します。（高温注意表示を行っているときは働きません。）
チャイルドロック、中央ヒーターロック	小さなお子さまなどが触っても作動しないように、また熱を持つ中央ヒーターが作動しないようにロックができます。

■メロディー機能について

ブザーに切り換えるときは、電源を入れ、全てのヒーターの通電を行っていない状態でパネル操作部の中央ヒーター操作部のタイマー ◷ を3秒間押します。「ピピッ」とブザーが鳴ったら切り換え終了です。同じ操作でブザーをメロディーにもどすことができます。（この時は、メロディーが鳴って切り換え終了です。）

■ヒーターの同時使用について

• 左･右ヒーターと中央ヒーターまたはグリルを同時に使用する場合は、合計の消費電力を5.8kWまたは4.8kW（設置工事時に設定）以内に抑えるため、左ヒーターの最大火力が下がります。
• 左･右ヒーターを同時に使用し、左ヒーターを火力「12」で使用する場合は、右ヒーターの火力を「11」以下に下げてください。右ヒーターの火力を大きくすると右ヒーターの火力が優先され、左ヒーターの最大火力が自動的に下がります。
• 左ヒーターとグリルを同時に使用する場合は、左ヒーターの最大火力が自動的に下がります。
• 左･右ヒーターと中央ヒーターまたはグリルを同時に使用し、左ヒーターが揚げもの温度コントロールの場合、右ヒーターの最大火力が自動的に下がります。
• 揚げもの温度コントロールは左･右ヒーター同時には使用できません。
• 自動調理の組み合わせによっては、左･右ヒーター同時使用できない場合があります。

■吸･排気について

使用中、本体内部の温度上昇を抑えるために冷却ファンが作動し、吸･排気カバーから吸気、排気を行います。
• 冷却ファンの作動音がしますが、異常ではありません。